



# 辻かおる出前通信

第16号

発行者:公明党豊島区議団 豊島区東池袋1-18-1 TEL 3981-1428 平成23年8月

## 全小中学校でプール水の放射線測定実現！

辻かおるは、区議会2期目の最初となる第2回定例会で、「的確な情報発信で区民に安全・安心を！」と題して、一般質問を行いました。

東日本大震災を受けて、先ず、駅周辺混乱防止対策の問題点を指摘し、改善要求とともに、対策マニュアルの早期策定など具体的な提案を致しました。

また、放射線対策については、プール水の測定を全小中学校に拡大することを要望したところ、定例会の最終日に、区から全小中学校での測定実施の発表があり、スピード実現致しました！

(質問と答弁の要旨は2面に掲載)



(6月29日 豊島区議会本会議場にて)



(帰宅困難者で溢れる東口駅前)

## 被災地を視察！ 「復興は、被災者の声をよく聞いて！」

公明党豊島区議団は、6月13日に岩手県一関市、14日に宮城県気仙沼市を訪問。

被災地のお見舞いとともに、被災現場の視察を行ってまいりました。特に、気仙沼市は、津波の被害が激しく、漁港一帯が壊滅状態でした。

被災者からは、「被災現場をよく見てもらいたい。その上で、復興支援をお願いしたい。」との要望がありました。私どもは、自慢のチームワークとネットワークを活かし、今後とも被災地支援を積極的に行ってまいります！



瓦礫処理中の気仙沼港！

気仙沼市の離島、大島の陸地に打上げられたままの2隻のフェリー！



大島在住の“気仙沼ちゃん”(右端)からは、逆に元気を頂きました！

## 1. 駅周辺混乱防止対策について

質問 震災当日、池袋駅において、鉄道会社等の事業所を中心とした混乱防止対策用「現地連絡調整所」をなぜ設置しなかったのか？

区長 「現地連絡調整所」を設置する仕組みと、ルールが明確化されていなかったことが大きな原因であり、改めていきたい。



(西口駅前から西口公園まで滞留者で一杯に)

質問 「現地連絡調整所」の設置基準に全鉄道の運行停止を加えるべきでは？  
また、「現地連絡調整所」の災害時の立ち上げについては、区がリードすべきでは？

区長 ・設置については、交通機関が停止し、駅周辺が多くの滞留者で混乱する恐れがある場合に、十分対応できるよう対策を講じていく。  
・大震災の教訓から、区の主導による「現地連絡調整所」の設置が必要と認識している。

質問 池袋駅周辺混乱防止のための対策マニュアルを早急に策定すべきでは？

区長 今回の大震災を十分活かせるよう「(仮称)混乱防止対策計画」を策定していく。



(多くの来街者が集う“ふくろ祭り”)

質問 大規模イベント開催時の混乱防止対策として、一時待機場所や帰宅支援情報を記載したパンフレット作成する等具体的な取り組みが必要では？

区長 事前に主催者側と災害時に備えた警備体制や対応策についてしっかり協議し、パンフレットへの災害対策の記載についても、協議の中で徹底していく。

## 2. 放射線対策について

質問 大気測定に限らず、土壌、砂場、さらに、プールの水についても、全ての小中学校、幼稚園、保育所で実施すべきでは？

環境部長 先行する対象施設全体の結果を見極めたうえで、今後の測定の拡大等について検討していく。

◎プール水については、後日、全小中学校での測定が決定しました！



放射線対策を緊急申し入れ！

質問 自校のプールでの測定結果が出ない限り、参加させられないとの保護者もいる。  
学校現場などでの保護者への説明や、対応については、より丁寧に行うよう要望！

教育長 今後も、科学的根拠に基づき、迅速な情報提供とともに、学校設置者として適切かつ機敏に検討・判断を行い、子どもたちが安心して授業を受けられるよう責任をもって対応していく。また、各学校でも、保護者や区民のみなさまへの丁寧な説明と対応を行うよう指導に努めていく。

“辻かおるにお気軽にご相談下さい！”

[住所] 東京都豊島区要町2-5-13

[電話 & FAX] 03-3974-7736

[メールアドレス] k\_tsuji@a.toshima.ne.jp

[公式ホームページ] <http://toshima.new-komei.net/tsuji/>

[ブログ・辻かおるの出前通信] <http://demaie123.blog70.fc2.com/>